

変化に気づき介護と医療をつなぐ確認シート

●この確認シートを活用することで、普段から変化を見つけましょう。

年 月 日

●初めに、ご本人やご家族とケアマネジャーやヘルパーとの間で、医療につなぐ連絡経路を話し合っておきましょう。

大項目	回欄 番号	日頃の変化を見る項目（普段と違う場合は連絡）	つなぐ相手（目安）
0：すぐに連絡！ （かかりつけ医・訪問看護師など） （場合によっては救急車を要請）	0-1	声をかけるが反応がない、意識がない	大至急かかりつけ医、 訪問看護師など医療 関係者に連絡
	0-2	苦しそうな表情や激しい痛みの訴えがある	
	0-3	呼吸をしていない、いつもと違う呼吸の仕方である	

日常における確認項目	1：呼吸や体温、循環（バイタル）	☐ 1-1	痰の量が増えていて、呼吸が苦しそうである	医・看		
		☐ 1-2	普段よりも高熱で、ぐったりしている	医・看		
		☐ 1-3	普段よりむくんでいる、いつもより脈が速い	医・看		薬
		☐ 1-4	動くことで息切れが強くなった	医・看		
	2：痛みの訴え	☐ 2-1	痛みの訴えが続いている（頭・歯・胸・腹・腰など）	医・看	歯	
	3：お薬に関すること	☐ 3-1	インスリンなどの自己注射が指示通りできていない	医・看		薬
		☐ 3-2	薬がたくさん余っている、処方された通りに服薬できていない	医・看		薬
		☐ 3-3	処方された薬を自己判断で中止している	医・看		薬
	4：気持ちや意欲の変化（精神症状や認知症など）	☐ 4-1	ぼうっとした状態で会話がかみ合わないときがある	医・看		薬
		☐ 4-2	意欲の低下が強く、閉じこもりがちになった	医・看		薬
		☐ 4-3	怒りっぽくなった、道に迷いやすくなった	医・看		
		☐ 4-4	物忘れがひどくなった、つじつまが合わないことを言う	医・看		
		☐ 4-5	掃除・片づけができなくなった	医・看		薬
	5：食事・栄養	☐ 5-1	普段より水分摂取量が減った・増えた	医・看	歯	
		☐ 5-2	食事の量や回数、内容（味、食べ物の硬さなど）に変化がある	医・看	歯	薬
		☐ 5-3	飲み込むことに時間がかかるようになった、むせる回数が増えた	医・看	歯	
		☐ 5-4	短期間（例えば2～3か月程度の間）で体重に変化がある	医・看	歯	薬
		☐ 5-5	おう吐（少量もどすことを含める）することがある	医・看	歯	
		☐ 5-6	噛めない、義歯が合わなくなった	医・看	歯	
		☐ 5-7	口臭がある、口の中から出血がある	医・看	歯	
		☐ 5-8	飲み込んだ後も口の中に食べ物が残ることが多くなった	医・看	歯	
	6：排泄	☐ 6-1	尿・便の量が減った	医・看		薬
		☐ 6-2	便の色（下血・黒色便・白色便）がいつもと違う	医・看		
		☐ 6-3	下痢や便秘が続いている	医・看		薬
		☐ 6-4	尿の色が濃くなってきた	医・看		
		☐ 6-5	急に、尿失禁や尿の排泄回数が増えた	医・看		薬
	7：清潔・皮膚	☐ 7-1	皮膚、口が乾燥している（皮膚に白い粉がふいているなど）	医・看		薬
		☐ 7-2	湿疹がある（陰部、脇の下、乳房の下など）	医・看		
		☐ 7-3	体がかゆく、かきむしっている	医・看		薬
		☐ 7-4	発赤（皮膚の赤み）が続いている（お尻・腰・大腿部など）	医・看		
		☐ 7-5	皮膚に傷・あざがある（見えにくい足先・背中まで要注意）	医・看		
		☐ 7-6	爪の色や形に変化がある（巻き爪、分厚い爪など）	医・看		
		☐ 7-7	入浴しないなど清潔保持ができていない	医・看		
	8：活動性の低下	☐ 8-1	先週までできていたことが、できなくなった	医・看		
		☐ 8-2	つまづくこと、転倒することが増えた	医・看		
		☐ 8-3	起き上がりや、動作に時間がかかるようになった	医・看		
		☐ 8-4	歩く距離・時間が短くなった	医・看		
		☐ 8-5	自宅にいる時間が増え、外出しなくなった	医・看		
	9：睡眠・生活リズム	☐ 9-1	睡眠が不規則になった（昼夜逆転、夜間不眠、日中寝ている、朝起きられない）	医・看		薬
		☐ 9-2	受診回数が減っている	医・看		薬



大阪府 *使い方については「変化に気づき介護と医療をつなぐ確認シートの手引き」をご覧ください。

連絡／相談先

施設名・担当	連絡先
ケアマネジャー	
かかりつけ医	
かかりつけ歯科医	
かかりつけ薬局	
訪問看護ステーション	
その他 (医療専門職、 看護小規模多機能型居宅介護・ 小規模多機能型居宅介護 など)	